

Ⅲ 静岡県外大学実態調査

1.実態調査の概要

(1)調査目的

UIターン就職の促進による若者の転入増加と、地元企業を担う人材及び労働力を確保するために県外大学から基礎的データを収集し、今後の事業施策に活用することを目的とする。

(2)調査対象

「UIターン就職に関わる浜松市内高校実態調査」結果から、卒業生の進学者の上位校134校を選定した。

(3)調査方法

平成28年1月15日～2月5日、郵送による配布・回収により調査を実施。

(4)回収状況

郵送数134大学、回収数74大学。回収率55.2%。

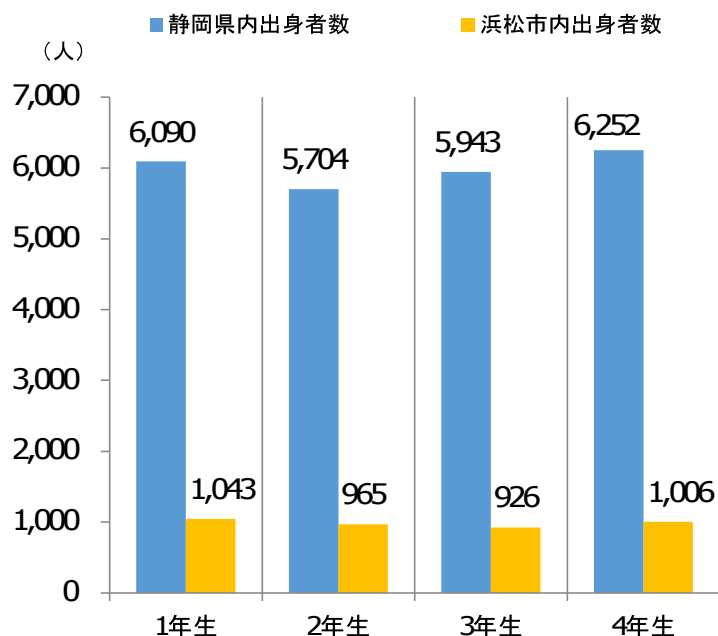
(5)属性

首都圏にある大学 32大学 中京圏にある大学 21大学 関西圏にある大学 14大学
その他の地域の大学 7大学

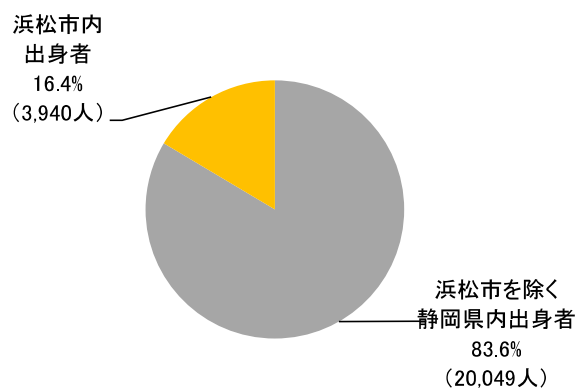
2.実態調査結果

- 本調査における、1年生から4年生の在校生合計779,902人のうち「静岡県内出身者」は合計23,989人(3.1%)である。「静岡県内出身者」合計23,989人のうち「浜松市内出身者」は合計3,940人(16.4%)となる。

図表13 学年別の静岡県内、浜松市内出身者の在校生数

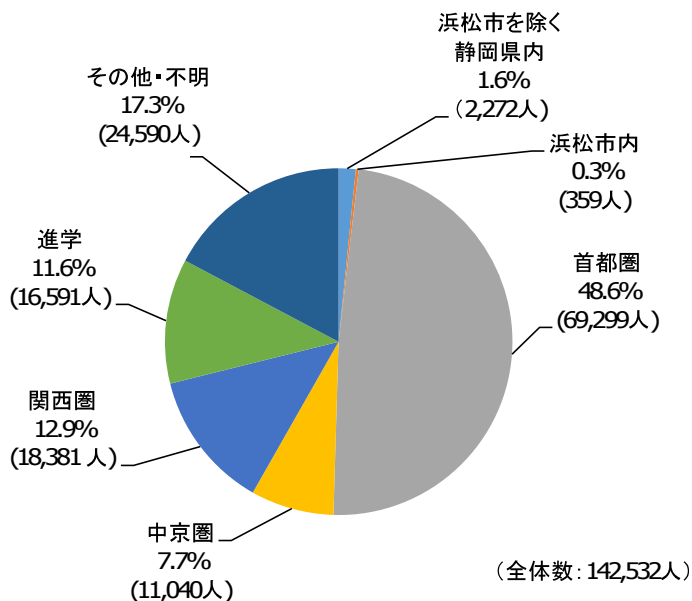


図表14 静岡県内出身在校生のうち浜松市内出身者の割合



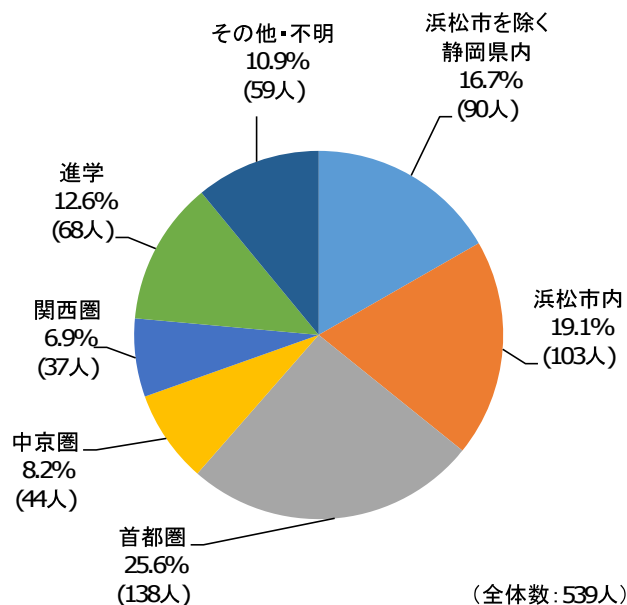
- 平成26年度卒業生の就職先地域別内訳をみると、就職した142,532人のうち2,631人が「静岡県内」に就職（1.9%）している。

図表15 卒業生の就職先の地域別内訳



- 平成26年度「浜松市内出身者」の就職先の地域をみると、静岡県以外の就職地域に関しては、「首都圏」（25.6%）、「中京圏」（8.2%）、「関西圏」（6.9%）となる。

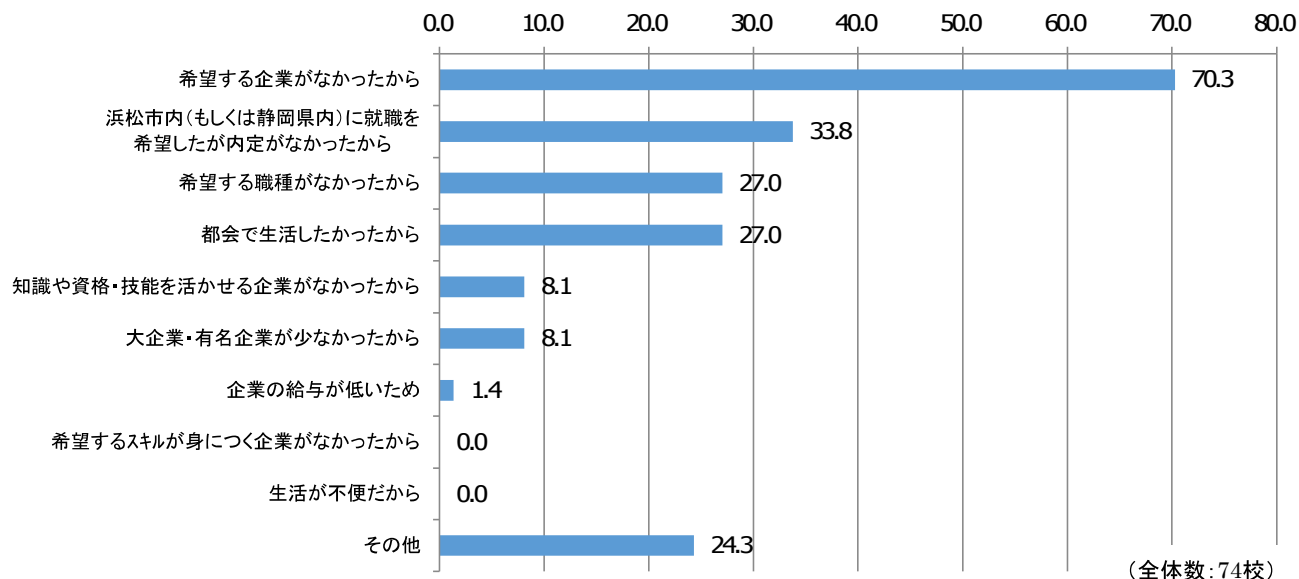
図表16 浜松市出身者の就職先の地域別内訳



●就職担当者が考える、卒業生が浜松市内企業に就職しなかった理由の割合は「希望する企業がなかったから」(70.3%)が一番高い。次いで「浜松市内(もしくは静岡県内)に就職を希望したが内定がなかったから」(33.8%)、「希望する職種がなかったから」(27.0%)、「都会で生活したいから」(27.0%)となっている。

図表17 浜松市内に就職しなかった理由(複数回答)

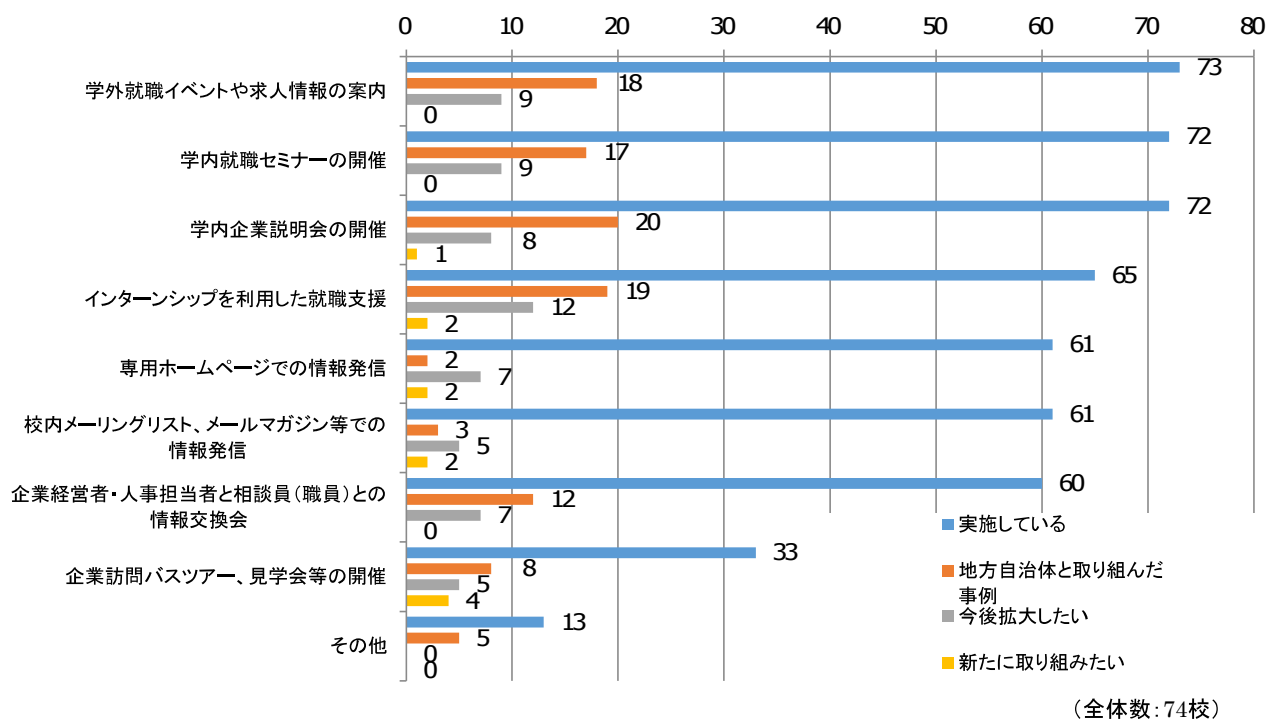
(%)



●学生に対して実施している就職支援内容は、「学外就職イベントや求人情報の案内」、「学内就職セミナーの開催」、「学内企業説明会の開催」、「インターンシップを利用した就職支援」など、多くの大学で様々な支援に取り組んでいる。

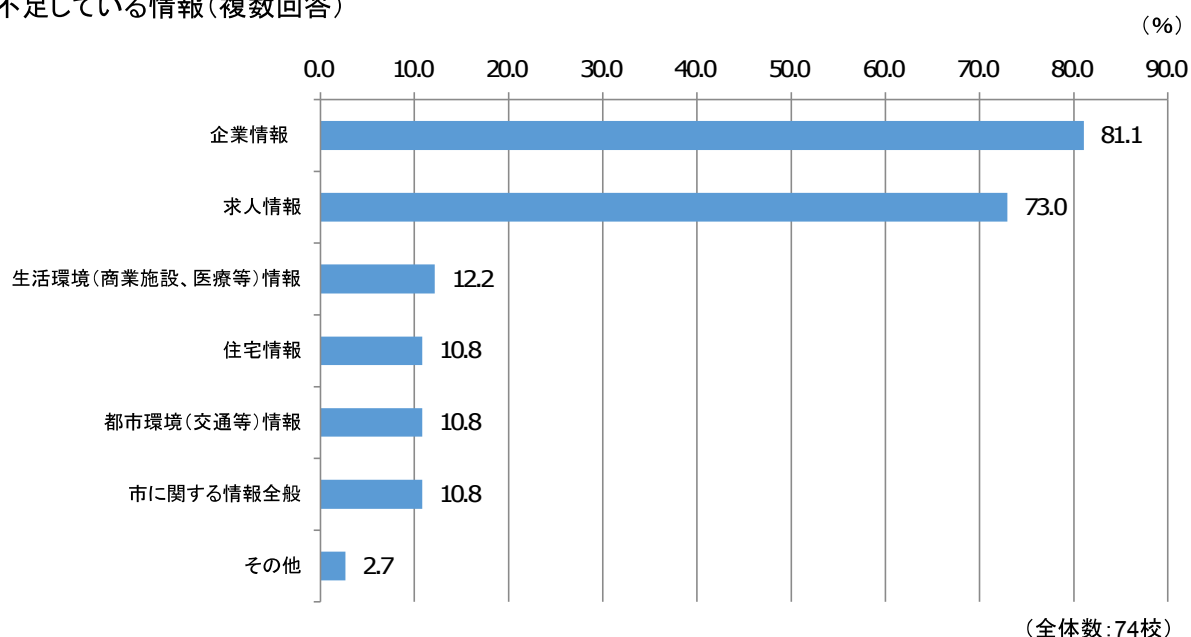
図表18 学生への就職支援内容(複数回答)

(校)



- 浜松市内へ就職を勧める場合、不足している情報としては、「企業情報」(81.1%)、「求人情報」(73.0%)が上位を占めている。「生活環境(商業施設、医療等)情報」、「住宅情報」「都市環境(交通等)情報」、「市に関する情報全般」について不足感は低い。

図表19 不足している情報(複数回答)



- 学生を、浜松市内企業への就職に結び付ける効果的な方策としては、「浜松市内企業就職情報の提供」(82.4%)をあげる大学が多い。次いで、「学外セミナー(相談会)などの開催」(51.4%)、「インターンシップ情報の提供」(41.9%)、「UIJターン就職に対する浜松市の相談窓口の設置(市外)」(37.8%)、「企業による説明会等の開催」(35.1%)の順となる。

図表20 浜松市内企業への就職に結びつけるための効果的な方策(複数回答)

